

口腔内スキャナー導入による歯科治療のDX化

事業者情報

屋 号：山崎歯科医院

診療内容：歯科・小児歯科・予防歯科・歯周病・義歯・インプラント・ホワイトニング・訪問歯科

DXの概要

口腔内スキャナー【Aoralscan Elite】を用いてパソコン上で冠・装置を設計し、ミリングマシン(切削加工機)や3Dプリンターを用いて冠・装置を作製

DX推進の背景・課題

- ◆物価高騰・人件費の増加・人材不足
- ◆診療報酬制度の制約から価格転嫁が困難



従業員の生産性をあげ、最低限の人材で必要な利益を確保する取組が必要

取組内容、成果

■口腔内スキャナーの導入

- ・口腔内をデータ化することで石膏模型の作成や技工士による回収・郵送が不要となる
 - 1か月あたりの**材料費を25%削減!**
 - 1回あたりの**作業時間が66%短縮!**
- ・口腔内を3Dで可視化し、患者が自身の状態を視覚的に確認することで、治療への理解度や納得感が深まる
 - 顧客満足度の向上と、**矯正治療を始める患者数の増加につながった**



今後期待される効果

DX化で生産効率や顧客満足度の向上を図り、矯正治療などの売上増加につなげることで、人件費の増加や材料費高騰への対応、採用力強化と人材確保、事業拡大を目指す